

令和 7 年 業種別労働災害発生状況

(令和 7 年 9 月末現在)

旭川労働基準監督署

区分 業種別		令和 7 年			前年同期			対 前 年		業種 割合	令和 6 年(確定)		
		死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増 減 数	増 減 率	(%)	死亡	休業	合計
全 産 業 合 計		2	428	430	1	424	425	5	1.2	100.0	3	673	676
製 造 業			61	61	1	59	60	1	1.7	14.2	3	86	89
内 訳	食 料 品		24	24		15	15	9	60.0	5.6	1	23	24
	木材・家具装備品		10	10		14	14	-4	-28.6	2.3		22	22
	紙 ・ パ ル プ		1	1				1		0.2			
	窯 業 ・ 土 石		3	3		3	3		± 0	0.7		4	4
	金 属 ・ 機 械		8	8		12	12	-4	-33.3	1.9	1	12	13
	そ の 他		15	15	1	15	16	-1	-6.3	3.5	1	25	26
土 石 採 取 業			2	2		4	4	-2	-50.0	0.5		4	4
建 設 業			55	55		44	44	11	25.0	12.8		58	58
内 訳	土 木 工 事 業		32	32		17	17	15	88.2	7.4		18	18
	建 築 工 事 業		19	19		21	21	-2	-9.5	4.4		32	32
	木 造 建 築 業		3	3		3	3		± 0	0.7		5	5
	そ の 他		1	1		3	3	-2	-66.7	0.2		3	3
道 路 貨 物 運 送 業			47	47		38	38	9	23.7	10.9		69	69
その他の運輸業			9	9		10	10	-1	-10.0	2.1		15	15
陸上貨物運送事業												1	1
林 業			5	5		7	7	-2	-28.6	1.2		9	9
卸 売 ・ 小 売 業		1	58	59		45	45	14	31.1	13.7		80	80
清 掃 業			29	29		32	32	-3	-9.4	6.7		41	41
そ の 他 の 事 業		1	162	163		185	185	-22	-11.9	37.9		310	310
内 訳	農業・畜産業		17	17		17	17		± 0	4.0		31	31
	社会福祉施設		60	60		61	61	-1	-1.6	14.0		92	92
	そ の 他	1	85	86		107	107	-21	-19.6	20.0		187	187

本統計は、労働者死傷病報告書（休業 4 日以上）により集計したもの。
管轄は旭川市、上川町、愛別町、比布町、当麻町、鷹栖町、東神楽町、東川町、美瑛町、幌加内町、富良野市、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠町の 2 市、12 町、1 村です。

今月のコメント		死亡災害ゼロ継続日数 (令和 7 年 9 月末現在)
・建設工事追い込み期労働災害防止運動(10/1～12/31) 建設安全週間(10/25～10/31) 令和 3 年 10 月を最後として建設死亡災害ゼロが継続しています。 墜落・転落災害、重機等災害、崩壊・倒壊災害、交通事故、急性中毒、火災を重点とした取り組みをお願いいたします。		・製造業 9 か月 ・建設業 3 年 11 か月 ・運送業 4 年 1 か月 ・林業 2 年 1 か月 ・農業 3 年 4 か月
10 月は全国労働衛生週間の本週間です。(10/1～10/7) 今年度のスローガン「ワーク・ライフ・バランスに意識を向けて ストレスチェックで健康職場」 本週間に併せて事業者等による職場巡視、労働衛生の意識高揚のための行事を実施してください。		

令和 7 年 死亡労働災害発生状況

(令和 7 年 9 月末現在)

旭川労働基準監督署

No	発 生 月	時 刻	業種	事故 の型	起因物	災 害 発 生 概 況
1	1	14	通信業	交通事故	整地・運搬・積み用機械	被災者は、バイクにより郵便配達作業中、後退してきた除雪作業中のモーター・グレーダーに激突され、下敷きになったもの。
2	8	14	その他 卸売業	飛来、 落下	フォーク リフト	被災者は、フォークリフトでミニドラグ・ショベルを持ち上げ、ミニドラグ・ショベルの下に潜り込みドレン抜き作業を行っていたところ、ミニドラグ・ショベルがフォークリフトの爪から滑り落ち、被災者がミニドラグ・ショベルの本機と排土板との間に体を挟まれたもの。

本件事例には、脳・心臓疾患等によるものは、掲載していません。